

おおくす

一般社団法人 巨樹の会
新武雄病院

2013.11
Vol.10

Contents

- 樋高 Dr. インタビュー ······ 1
哀愁の九重山行記 ······ 2
消防訓練 ······ 3
ふれあい看護体験
リハビリテーション夏祭り ······ 4

- 介護保険 ······ 5
人間ドックのご案内 ······ 6
自宅でできるストレッチ～下肢編
理念・基本方針



職員投稿 作品名：「患者様には愛を」 作：山口 修右

INTERVIEW



HIDAKA KATSUHIKO

樋高克彦 Dr.

肛門外科 名譽院長

九州大学医学部 卒

日本外科学会専門医・指導医

日本消化器外科学会専門医・指導医

日本大腸肛門病学会専門医

日本東洋医学会専門医

日本消化器病学会専門医

日本医師会認定産業医

インタビュー

Q 武雄の印象はどうですか？

A 武雄の人たちは高齢者の方が多い感じですが、みんな人柄が良いと思います。

Q 痔の治療が専門ですが、痔にはどのような種類がありますか？

A 痔の手術では痔核・痔ろう・裂肛・直腸脱の4種類があり、痔核がその中の70%以上を占めています。痔の手術時間は長くても1時間以内で終わるものが多いです。

Q 痔の手術について

A 痔の手術の方法は、今まで、「痔核結節切除」が主流でした。

この方法は術後に最低でも4～6週間の入院が必要で、痛みも多く伴います。

特に男性が痛みを訴える場合が多いですね。

Q 今後はどういう治療を行って行かれますか？

A 今の主流は「ジオン注射®」です。

痛みがほとんどありません。

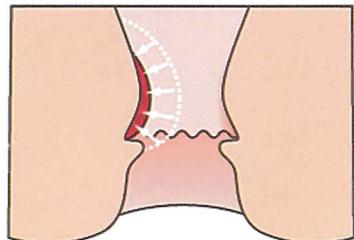
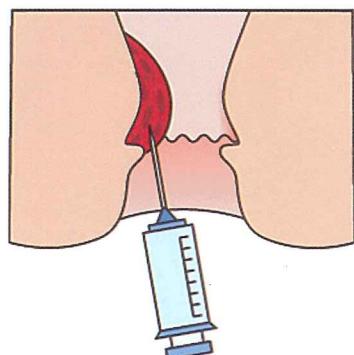
術後に即日退院も可能で、今ではほとんど

が「ジオン注射®」を用いた治療になります。

「ジオン注射®」は経験を積んだ特定の医師しか実施できません。

また、佐賀県は全国的にみても、肛門科の専門医が少ないため、そういう治療を行うのが難しいです。

そのため、この病院から「ジオン注射®」での治療を推進していきたいと思っています。



ジオン注射®治療

哀愁の九重山行記

職員投稿：ペンネーム 村上秋樹

「三俣山が近くに見えるだろ」。ニンニク味がきいたから揚げをほおばりながら相棒が言った。長者原ヘルスセンターの食堂の窓から見える三俣山は、彼が言うように、手が届くほど近くに座っている。30年来登山前に、から揚げ定食をたいらげるのが我々の習慣だ。硫黄山の噴煙は真っ直ぐに秋空に吸い込まれている。

「登るの止めて、筋湯温泉にいくか。」彼は僕の言葉が耳に入らないふりをして登山靴のひもを結び始めた。

「まあ、行けるとここまで行こう」

雨ヶ池まで行けば、三俣を直登するか、坊がつるまで行くか決めればいいか。秋風にすすきがそよぐ長者原自然歩道を歩き始めた。赤いヘルスセンターの屋根が遠くになる。登山届をポスト入れるために立ち止まる。最初に2人で登った時の年齢は、登山届に16歳と書けずに31歳と書いた。阪神の掛布選手の背番号だった。「掛布が阪神の監督になってくれたら」祈る気持ちで登山届をポストに入れる。掛布選手のやたらヘルメットに手をやりながら、いかり肩で走るランニング姿がまた見てみたい。あの時から彼は薄毛を気にしていたのか？思わず共感する今の僕。トレッキングポールで彼のバッティングフォームをまねても、相棒は冷たい視線を投げ、顎で登山道を指すだけだ。

色ついた広葉樹の森に入っていく。昨夜の雨のため濡れ落ち葉には気をつけて進む。イタリア製のスカルパ社の靴を新調した。ビブラムソールがよく落ち葉にフィットして歩きやすい。「もう人生にすべらないぞ。」と思わず意気込む。「おい、休もう。」セカンドの彼がすぐに音を上げる。彼は登り始めがいつも弱い。僕は、無視し、彼の荒い息使いに、いつものように優越感を感じ、さらにスピードを加速する。

「おはようございまーす。」突然妖精の声が頭上から落ちてきた。もちろん、妖精の声は聞いたことがないし、Youtubeでも、聞けないと思うが。白いキャップの妖精がとにかく舞い降りてきた。登山は登りが優先だが「どうぞー」と福山雅治の声マネをしてみた。語尾を上げればそれらしく聞こえるはずだが。彼女は颯爽と秋風のように我々の横を駆け抜けた。すれ違いざま「ありがとうございまーす。」と愛くるしい笑顔をくれた。僕は彼女の後姿をしばらく幸せな気持ちで見ていた。友は「山ガールだ」と、にやけた。水色のスカートが秋風にゆれ僕の視界から消えた。

急登は続く。「おい。」と後ろから相棒が低い声で呼ぶ。ただならぬ重い声。喘ぎながら上を見上げた時、二人連れの女性が我々を見下ろしている。いかにも僕が苦手としている風情の二人連れだ。腋にいやな

汗があふれてくる。何を云われるのか。確かにわれわれはなにかしら人生で過ちもしてきました。しかし、あなた達に意見される筋合いはない。思わず身構える。魔物が近寄る。ザックとウエアはミレー社のトータルファッション。ヒラヒラのいかにもバーバリースカートはいかがなものか。黒のタイツにいたっては、目を覆いたくなる。なぜかキャップはキャラウェイ。ゴルフも僕より上手いかもしれない。「どうして、ドライバーはいいのに、セカンドショットでダフルのか？」自問自答し漠然とした敗北感を感じる。こちらが高倉健調に低い声で挨拶しても頭を軽く下げるだけだ。目だけはGE社のCTスキャンのようにぐるっと我々を観察スキャンしている。「単純だけじゃ臓器のことが何もわからん！造影しろ！」つい、仕事のことが頭をよぎり、辛い。腹が減った。悲しいから腹が減るのか？腹が減るから悲しいのか？

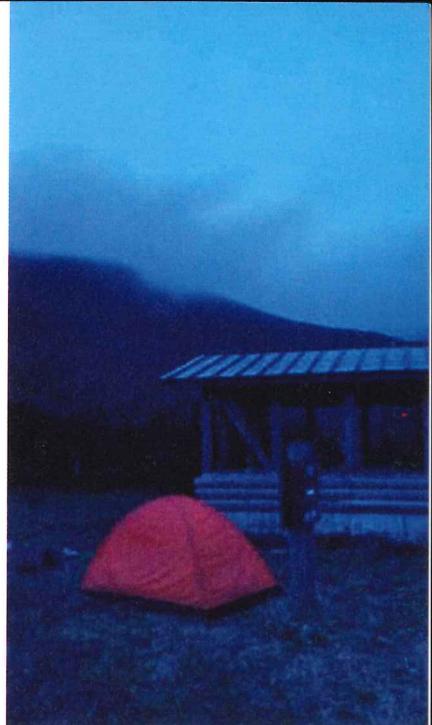
とにかく雨ヶ池まで行ってラーメンが食べたい。

「山において、どのインスタントラーメンを食べるか？」30年間我々は様々なインスタントラーメンを山で試してきた。雨の日も風の日も。嬉しい時も悲しい時も。論文が書けるほどの詳細なデーターは…

持っているはずがない。サッポロ一番みそラーメンから始まり塩ラーメンとなり、うまかっちゃん全盛期をへて、その後、群雄割拠混迷の長い時間を経て、途中「ホンコン焼きそば」という知る人ぞ、知らないだろう名品焼きそばに浮気したが「今、我々は原点のサッポロ一番に戻るべきではないか。」味覚とともにあの頃の純粋な精神が戻ってくるかもしれない。「原点、原点、原点、原点！」と転がるように雨ヶ池に向かって走る。「減点、減点、減点、減点！」。また、マイナス思考がよぎる。黒い火山灰の土が滑りやすい。雨ヶ池が近いことを我々に知らせる。「やっぱり、人生を滑るのか」。マイナス思考の呪縛から逃げられない。優しく、すすきが黄金色に輝いて揺れている。「ラーメン食べたい。」いつの間にか我々をガスが包んだ。窪地の雨ヶ池は、ガスにまかれことが多い。ガスの中を黙々と歩く。とにかく「ラーメン食いたい。」「ラーメンー。ラーメンー、ラーメンー」とお遍路さんのように念佛をとなえ、ガスの中黙々と歩く。静寂の中、「ラーメンー」の叫び声がこだまする。

突然ガスの切れ目ができた。切れ目から太陽の光が、やま桔梗を眺めている木綿のネッカチーフを首に巻いた一人の女性を映し出した。「山…夫人」に会った。

次回へ。



消 防 訓 練

武雄消防署との合同消防訓練

平成25年8月8日 14時から1時間30分の訓練を実施しました。気温33.4度と暑い中の訓練となりました。

この訓練は、武雄消防署との初めての合同訓練とあって、防災安全対策委員会(17名)のメンバーが、訓練内容について消防職員と2回の検討会をおこないました。

参加人員は、職員50名 消防署16名で、出火時間を20時とし夜間体制に置ける避難誘導訓練に重点を置き、前半は、看護師だけの救助搬送訓練を実施 後半は、消防隊との搬送連携訓練をおこないました。

特に、寝たきり患者様の搬送には、シーツ操法を取り入れての訓練を実施しましたが重量級の患者様を想定し

た配置にも関わらず、孤軍奮闘、細身の看護師とは思われない火事場の力を見ました。

さらに消防隊は、警防計画に基づき、はしご車による高所救助訓練が行われ活発で節度ある隊員に安心安全を感じました。

また、消火栓・消火器を用いた消火訓練が行われ、職員は汗だくになりながら真剣に取り組みました。

最後に、消防隊と職員の反省会を持ち、防火管理者から慰労の言葉とあわせ、消防隊からは、真剣な取り組みに評価を頂きました。

消防訓練に参加された皆様、暑い中、大変お疲れさまでした。

(総務課：大塚)

防災訓練の様子



消防隊と職員の
反省会

武雄消防署より



新武雄病院の日頃から
の救急業務に対する御理
解、御協力に感謝いたし
ます。

8月8日に新武雄病院
と武雄消防署との合同訓
練が実施されました。

訓練内容は夜間、4階
配膳室から出火したと想定し、消火、通報、避難
及び病院スタッフによるトリアージ訓練を実施し
ました。

武雄消防署からは、はしご車、タンク車、指揮
車の計3台、職員14名が参加し新武雄病院に設
置している消火設備を使用したホース延長訓練や
逃げ遅れの検索救出訓練を実施しました。

また、想定訓練後には水消火器や屋内消火栓を
使用して放水訓練も実施されました。

今回の合同訓練を通して実際に火災が発生した
場合にどう動くべきかを病院スタッフの方々に学
んで頂けたと思います。

これからは、より一層火災予防に努めてより安
全な職場環境の形成に励んでください。

ふれあい看護体験

ふれあい看護体験とは、看護協会が主催し、市民のために保健医療福祉施設が見学や簡単な看護体験を通して、関係者との交流を行うイベントです。

今年は県内の高校生11名を招き、8月22日に開催しました。実際に白衣を着て、午前中は院内と併設している看護学校の見学や、自分たちの脈拍・血圧・呼吸測定、患者様への配膳や清拭などを行いました。最初は慣れない姿に戸惑っているようでしたが、次第に笑顔も見られ、それぞれ充実した体験ができていきました。昼食は実際にその日の患者食を試食しました。午後からは、当院の看護師と意見交換を行い、今後の進路の参考にしているようでした。

「患者様からありがとうと言われて、逆にありがとうございます」という気持ちになった」「患者様に笑顔で接してもらえて嬉しかった」という意見があり、看護師の仕事のやりがいを感じてもらえたようです。この体験を通して、私たち職員が初心を思い出し、この仕事の喜びを改めて感じることができました。

(看護部：青木)



リハビリテーション 夏祭り

平成25年7月20日に、リハビリテーション科で慣例の夏祭りを開催しました。

リハビリ室内に、手作りの「ヨーヨー釣り」や「魚釣り」、「写真撮影」など、様々な出店を用意し、午後の一時を患者様と楽しめるように工夫しました。

出店の他、リハビリスタッフによる組体操や音楽演奏を行い、最後は患者様にも馴染みの深い「炭坑節」で盆踊りをし、夏祭りを終了しました。患者様の中には、一緒に歌われる方も多くいらっしゃいました。

今年も夏祭りを通して、普段の患者様では見られないような輝く笑顔を見ることができ、スタッフにも熱が入った有意義な会となりました。

年に2回は、このような催し物を企画しておりますので、次回をお楽しみに。

(リハビリテーション科：永安)



介護保険をご存知ですか？



介護サービスを利用したいときに、申請する保険制度です。
介護サービスを受けるには、65歳以上で介護が必要な方が申請し、
要介護認定において「要介護・要支援」と認定されることが必要です。

Q どんなサービスが利用できるの？

A 在宅サービスとして、通所介護(デイサービス)・
通所リハビリテーション(デイケア)、居宅で訪問介
護、訪問リハビリテーション、訪問看護などを受
けすることができます。

また、施設サービスとして、施設へ入所すること
もできます。

居宅での暮らしを支えるため、車いすなどの福祉
用具も貸与できます。

ただし、利用できるサービスは、要介護度によっ
て異なります。

Q 申請はどうすればいいの？

A 患者様本人または家族が、市区町村の担当窓口に
「要介護認定の申請」を行います。

Q サービスを利用したときの負担は？

A 費用の1割を負担します。(限度額があります。)

介護保険について詳しいことが知りたい方は、
地域医療連携室へおたずね下さい。



要介護状態区分	
要介護5	日常生活で介助を必要とする度合いの高い人で、排泄や食事がほとんどできない、多くの問題行動や全般的な理解低下がみられることがある。
要介護4	日常生活で介助を必要とする度合いの高い人で、排泄がほとんどできない、多くの問題行動や全般的な理解低下がみられることがある。
要介護3	日常生活で介助を必要とする度合いの高い人で、排泄が自分ひとりでできない、多くの問題行動や全般的な理解低下がみられることがある。
要介護2	日常生活で介助を必要とする度合いの高い人で、排泄や食事に何らかの介助を必要とし、問題行動や理解低下がみられることがある。
要介護1	日常生活で介助を必要とする度合いの高い人で、問題行動や理解低下がみられることがある。
要支援2	要介護状態が軽く、生活機能が改善する可能性が高い人で、排泄・食事はできる。
要支援1	要介護状態が軽く、生活機能が改善する可能性が高い人。

人間ドックのご案内

年に1回は自分の身体の事を知り、健康管理に努めましょう!!

みなさんは、自分の身体の事をどのくらい御存じですか。

自分は大丈夫。その油断が危険信号です。「がん」「心臓病」「脳卒中」といった生活習慣病は、長い年月をかけ進行するものがほとんどです。

自覚症状が現れてからでは手遅れになる事もあります。まずは、健康診断を受け自分の身体を見つめなおしましょう。

※健康保険を利用しての受診は出来ません。



予約から健診までの流れ(当院は完全予約制です)

お申し込み

受診希望日の1週間前までにお申し込み下さい。

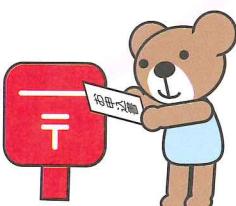
〔胃の検査をご希望の方は、胃カメラか胃透視(バリウム)を選択して下さい。〕



書類送付

ご予約後、コースに合わせた問診票などの関係書類をお送りします。

〔中身をしっかりご確認ください。〕



健診当日

事前に送付した書類に記入し、検体・保険証をご持参の上、当院健診室までお越し下さい。受付後、検査へご案内致します。



主な健診コース

※健康保険証はご利用できません。

- 人間ドック(日帰り・宿泊)
- 脳ドックコース
- 消化器コース
- 肺検査コース
- 生活習慣病予防健診
- 健康診断

詳しくは健診室までお問い合わせ下さい。

追加オプション検査

- 脳検査
- 大腸内視鏡
- 胃内視鏡(カメラ)
- 胃透視(バリウム)
- 骨塩定量検査
- 乳房超音波
- 乳房マンモグラフィー
- 腹部超音波
- 胸部CT検査、喀痰検査
- 子宮頸がん検査
- 腫瘍マーカー(肺がん)
- 腫瘍マーカー(肝臓・脾臓)
- 腫瘍マーカー(前立腺)
- PET・CT検査(福岡和白画像診断クリニックで行います)

ご予約・お問い合わせ

なっとく ドックに

0120-791092

受診日/月曜日～土曜日(日・祝日は休診)

お気軽にお問い合わせください

・〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地

・E-mail/kenshin@shintakeo-hp.or.jp



自宅でできるストレッチ ～下肢編～



激しい運動や労働、老化により体の筋肉が硬くなり様々な痛みや日常生活制限の原因となることもあります。運動前・運動後ストレッチを行うことで、痛みの発生リスクを軽減することが可能となっています。

そこで今回は、御年輩の皆様でも無理なくできる簡単なストレッチを紹介します。



注意点

- 手術をしている方は医師に相談してください。
- 痛みがある場合は実施を控えてください。
- 動作時は反動を使わずに行ってください。
- 運動中は息を止めずに、息を吐きながら自分のペースで行いましょう。
- 無理に伸ばさないで下さい。痛みの原因になります。

株式会社シダー 理学療法士 白川智子著 「介護予防体力トレーニングマニュアル」より

● 理念・基本方針

PHILOSOPHY AND BASIC POLICY

● 理念

「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」

● 基本方針

高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

チーム医療

患者様の目標に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援まで、ニーズに沿った医療を提供します。

地域医療

いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。



〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地

E-mail info@shintakeo-hp.or.jp

TEL 0954-23-3111 FAX 0954-23-0208 ホームページ <http://www.shintakeo-hp.or.jp>